

# 予防接種事業

令和2年度に予定している予防接種(定期接種・任意接種)は下表のとおりです。定期接種は、予防接種法で定められた予防接種で、一定の年齢で受けることが望ましいとされています。予防する病気には、感染力の強い感染症が多く、これらに乳幼児や児童がかかると重症化しやすいとされています。なお、接種は対象年齢の幅が決まられており、その期間内は無料または、一部自己負担で受けられます。

任意接種は、個人が生活環境に応じて接種の有無を選択できる予防接種です。

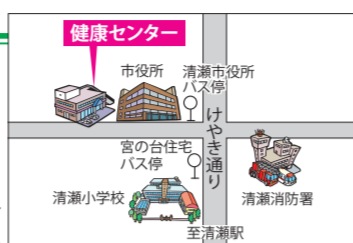
## 定期予防接種一覧

種類	予防する病気	回数	通知時期	対象年齢	備考
ロタウイルスワクチン	ロタウイルス感染症	2~3回(※)	生後2か月	令和2年8月以降生まれの方予定	令和2年10月1日より定期接種開始予定 ※ロタリックス2回、ロタテック3回
B型肝炎	B型肝炎	3回		1歳未満(標準=生後2~9か月)	27日以上の間隔で2回、さらに1回目の接種から139日以上の間隔を置いて1回
Hib(ヒブ)	インフルエンザ菌b型が引き起こす細菌性髄膜炎や肺炎、敗血症など	1~4回	生後2か月	生後2か月~5歳未満	初回接種開始年齢によって、接種回数・間隔は異なる。
小児用肺炎球菌	肺炎球菌が引き起こす細菌性髄膜炎や中耳炎など				
四種混合(DPT-IPV)	百日ぜき・ジフテリア・破傷風・ポリオ(急性灰白髄炎)	初回3回+追加1回	生後3か月	生後3か月~7歳6か月未満	初回=20~56日の間隔で3回 追加=初回終了後1年から1年6か月後に1回 ※平成24年11月から三種混合にポリオを加えた四種混合ワクチンとして接種開始。
ポリオ	急性灰白髄炎	初回3回+追加1回	-	生後3か月~7歳6か月未満(原則として平成24年7月以前生まれの方) ※平成24年11月から三種混合にポリオを加えた四種混合ワクチンとして接種可能。	初回=20~56日の間隔で3回 追加=初回終了後1年から1年6か月後に1回 ※平成24年9月から、生ポリオワクチンが不活性化ポリオワクチンに変更になりました。
BCG	結核	1回	生後4か月	1歳未満(標準=生後5~8か月)	集団接種
MR(麻しん風しん混合)	はしか・風しん	1期1回 2期1回	1歳 小学校就学1年前の4月	1~2歳未満 5~7歳未満で小学校就学前の1年間	第2期の接種期間は令和2年4月1日~令和3年3月31日まで
水痘	水痘	2回	1歳	生後12か月~3歳未満	-
日本脳炎	日本脳炎	1期初回 2回+追加1回 2期1回	1期3歳 2期9歳	1期=生後6か月~7歳6か月未満(標準=3~4歳) 2期=9~13歳未満(標準=9歳) 特例対象者=接種の差し控えにより機会を逃した下記の方は対象年齢まで不足回数を公費で接種できます。 ※平成7年4月2日~平成19年4月1日生まれは、20歳未満 ※平成19年4月2日~平成21年10月1日生まれは、13歳未満	1期=6~28日の間隔で2回 1期追加=おおむね1年あけて1回 2期=1期追加の5年後に1回
二種混合	ジフテリア・破傷風	2期1回	11歳	11~13歳未満(標準=11歳)	四種混合の第2期としてジフテリア、破傷風の二種混合を接種。
子宮頸がん	子宮頸がん(ヒトパピローマウイルス感染症)	3回	未定	小学6年生~高校1年生に相当する年齢の女子	現在、積極的に接種をお勧めしている予防接種ではありません。接種される方は、有効性とリスクをご理解のうえで受けてください。
風しん	風しん	5期1回	市報4月1日号	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれ男性	第5期の接種期間は令和4年3月31日までです。十分な量の風しんの抗体がないことが判明した男性が対象です。
高齢者インフルエンザ	季節性インフルエンザ	1回	市報10月1日号	65歳以上の方(接種日当日)、60~64歳で内部障害1級相当の方	一部自己負担あり。
高齢者肺炎球菌	わが国に分布する肺炎球菌(きょう)型約80%に対応	1回	令和2年4月	令和2年度中に65・70・75・80・85・90・95・100歳になる方または60~64歳で内部障害1級相当の方	過去に1度も接種をしたことがない方が対象です。自己負担金5,000円。

## 任意予防接種

種類	予防する病気	回数	通知時期	対象者	費用
インフルエンザ(中学生以下)	季節性インフルエンザ	13歳以上1回 13歳未満2回	市報10月1日号	生後6か月~中学3年生相当の年齢までの方	1回につき2,000円を助成
先天性風しん予防接種	風しん	1回	市報5月1日号	19歳以上で、妊娠を希望する女性・その同居者・妊婦の同居者のうち、抗体検査により抗体を十分に保有していないことを確認した方。ただし、すでに風しん含有ワクチンの接種を2回以上受けていることが確認できる方は対象外。	自己負担金1,000円

※市報での通知時期は、掲載号が前後する場合があります。あらかじめご了承ください。



費用は自己負担となります。  
■清瀬市に転入された方へ  
市内の契約医療機関で個別接種を行っています。母子健康手帳をお持ちになり、健康センター(地図参照)へお越しください。予防接種の説明書と必要な予防接種券をお渡しします。  
※お問い合わせは、健康推進課健康推進係へ。

# がん検診事業

## がん検診一覧

検診名	胃・大腸・肺がんセット検診	乳がん	子宮がん	がん検診 共通事項
対象(※1)	40歳以上の方	40歳以上の女性(前年度受けていない方)	20歳以上の女性(前年度受けていない方)	(※1) いずれも市に住民登録している方。対象年齢は令和3年3月31日までに該当する年齢になる方を含みます。なお、勤務先などで受診する機会のある方はご遠慮ください。
募集時期(※2)	市報4月15日号	【前期】市報5月15日号 【後期】市報9月1日号		(※2) 市報掲載時期は変更となる場合があります。
実施日	①6月~12月(平日) ②6月6日(土)	【前期】7月~9月 【後期】10月~1月		(※3) 市で実施しているがん検診は、「死亡率を減少させることが科学的に証明」された有効な検診です。早期発見、治療で大切な命を守るために、定期的を受診し、結果が「要精密検査」だった場合は、必ず精密検査を受診してください。
申込方法	はがき・窓口・電子申請			
内容(※3)	下記の胃がん・大腸がん及び肺がん検診を同日に受けることができます。	マンモグラフィ(乳房のエックス線撮影)検診は2年に1度	内診、細胞診 医師が必要と認めた場合には子宮体部の検査も行えます。 検診は2年に1度	(※4) 令和2年度より50歳以上の方は無料となります。また生活保護世帯の方、中国残留邦人支援給付対象者、世帯全員が住民税非課税の方は、その直近の証明書を受診時に提出すれば費用はかかりません。世帯全員が住民税非課税の方は、健康推進課で自己負担金に係る書類を無料で発行します。
費用(※4)	セット検診 2,000円 セット検診と喀痰検査 2,500円 ※50歳以上の方は無料。	2,000円 ※50歳以上の方は無料。	頸部検診1,000円 頸部と体部2,000円 ※50歳以上の方は無料。	(※4) 令和2年度より50歳以上の方は無料となります。また生活保護世帯の方、中国残留邦人支援給付対象者、世帯全員が住民税非課税の方は、その直近の証明書を受診時に提出すれば費用はかかりません。世帯全員が住民税非課税の方は、健康推進課で自己負担金に係る書類を無料で発行します。
検診場所	①複十字病院(松山3-1-24) ②健康センター	市内契約医療機関(3か所を予定)	市内契約医療機関及び公立昭和病院(小平市花小金井8-1-1)	前立腺がん検診は、令和元年度をもって廃止となりました。

検診名	胃がん検診・大腸がん検診			肺がん検診	
対象(※1)	40歳以上の方			※今年度よりオプションで大腸がん検診が受けられます。 40歳以上の方	
募集時期(※2)	前期	中期	後期	前期	後期
	市報5月1日号	市報7月15日号	市報9月1日号	市報5月1日号	市報1月15日号
実施日	6月24日(木)・25日(木)・26日(金)	9月24日(木)・25日(金)・10月8日(木)・9日(金)	11月12日(木)・16日(日)・12月10日(木)・14日(日)	①6月22日(月)午前・午後 ②6月23日(火)午前的み	③令和3年2月26日(金)午前・午後 ④令和3年2月28日(日)午前的み
申込方法	はがき・窓口・電子申請			はがき・窓口・電子申請	
内容(※3)	胃がん検診=バリウムを飲みエックス線撮影 大腸がん検診=便潜血反応検査(採便容器に2日分の便を取り当日持参)			質問、胸部エックス線検査 下記の条件に当てはまる方は、加えて喀痰検査を行います。 ・50歳以上で喫煙指数(1日の喫煙本数×喫煙年数)が600以上の方 ※肺がん検診申込時にオプションとして大腸がん検診を追加することができます。大腸がん検診のみの方は左記での申込みとなります。	
費用(※4)	胃がん1,000円、大腸がん500円 ※50歳以上の方は無料。			レントゲン500円、レントゲンと喀痰検査1,000円、オプション検診(追加500円) ※50歳以上の方は無料。	
検診場所	健康センター			①~③複十字病院(松山3-1-24) ④健康センター	

**CHECK! ご利用ください「乳がん検診無料クーポン券」**

令和2年4月20日時点で、市に住民登録のある女性で、対象の方に「乳がん検診無料クーポン券」を6月末ごろに送付します。ぜひご利用ください(4月20日以降に清瀬市に転入された方は、ご相談ください)。なお、人間ドックなどで受診された場合の費用の償還払い制度はありません。

※市に住民登録のある40歳(昭和54年4月2日~昭和55年4月1日生まれの方)の女性  
※お問い合わせは、健康推進課健康推進係へ。  
※年齢は令和2年4月1日時点。

## 成人歯科健診

歯周病の早期発見と予防、および口腔内の健康保持のために、成人の方を対象にした歯科健診を行います。

※市に住民登録のある、令和3年3月31日までに30・35・40・45・50・55・60・65・70歳になる方  
※市内契約歯科医療機関  
※実施期間など、詳細が決まり次第市報や市ホームページでお知らせします。  
※お問い合わせは、健康推進課成人保健係へ。

## 健康大学

清瀬市健康大学は、生活習慣病の予防などをテーマに、講演会や栄養・運動教室などを実施しています。

▶講演会(年10回程度)  
テーマは健康大学日程表をご参照ください。

▶栄養・運動の実技(要予約)  
男女の料理教室・快眠ヨガ・貯筋アップ教室・肩こり腰痛ケア教室など。  
※一部保育付きあり。詳しくは市報や市ホームページでお知らせします。  
※お問い合わせは、健康推進課成人保健係へ。

## マシントレーニングやストレッチが行える健康増進室

健康センター3階にある健康増進室で、マシンを使ったトレーニングやストレッチなどをしませんか。

▶開館時間 火・水・金曜日=午前9時~午後9時、木・土・日曜日と祝日=午前9時~午後5時(月曜休館。月曜日が祝日の場合も休館)  
▶初回トレーニング講習会 午前10時・午後2時・午後6時  
▶利用料金 1回300円(回数券11枚3,000円)  
▶持ち物 屋内用シューズ・運動できる服装・汗拭きタオル・飲み物など  
※利用できるのは18歳以上の方です。  
※初めて利用される方は、必ず初回トレーニング講習会の開始15分前までに健康増進室へお越しください。  
※お問い合わせは、健康推進課健康推進係へ。

さまざまなマシンで自身の体力や目的に合わせて運動できます。

## 追加募集! きよせ健幸ポイント

スマートフォンアプリまたは活動量計で参加し、歩いた歩数等によってポイントが貯まります。貯めたポイントは抽選で市内のお店で使える地域商品券に変えることができます。

◆対象者: 市内在住の20歳以上の方 ◆参加期間: 令和3年1月31日まで  
◆参加費: 1,000円(活動量計参加者は別途1,000円負担)  
◆申込み: [WEB申込み](活動量計・アプリ参加希望) <https://www.karadakurute.jp/city-kiyose>、または右記二次元コードからサイトにアクセスして申込み  
[窓口申込み](活動量計参加希望) 健康推進課の窓口で直接申込み

【各事業の問合せ先】  
健康推進課健康推進係 ☎042-497-2075、成人保健係 ☎042-497-2076、母子保健係 ☎042-497-2077